

2023年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社カーチスホールディングス

東証スタンダード:7602

2022年8月10日



2022年3月期 第1四半期決算の状況

- ① 国内の中古車市場の背景 P3
- ② 四半期連結損益計算書 P4
- ③ 四半期連結貸借対照表 P5



2023年3月期 第1四半期決算の状況

① 国内の中古車市場の背景

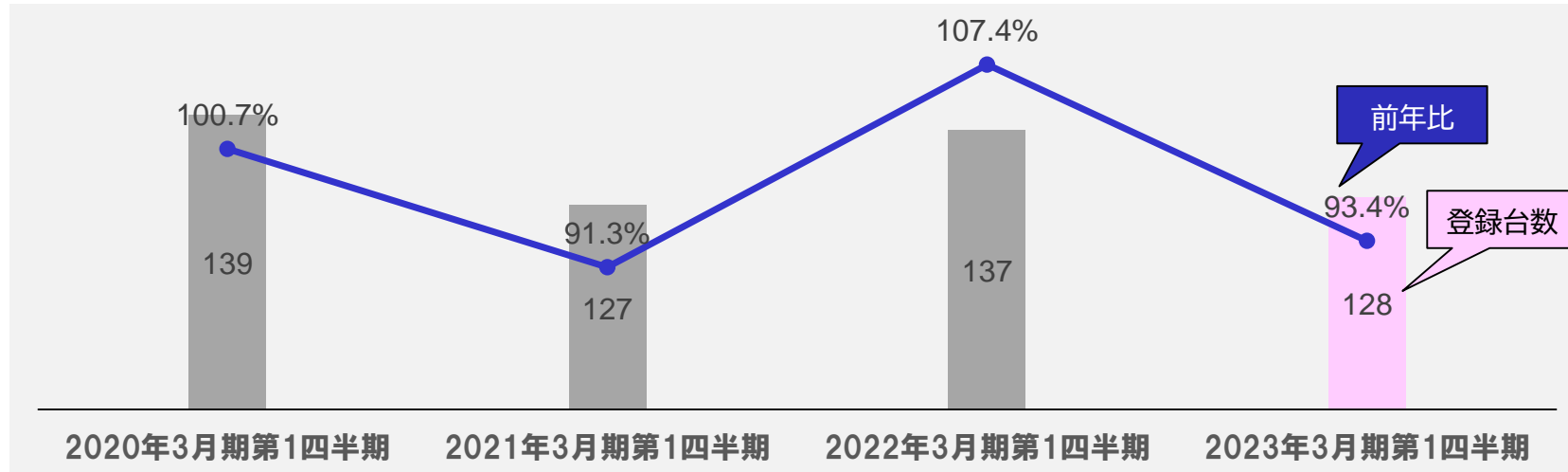
中古車登録台数(2022年4月～2022年6月)

1,282,612台

前期1,372,774台 (前期比:6.6%減)

国内中古車登録台数推移

単位:万台



出店:日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

◆ 2022年4月～2022年6月の期間の中古車登録台数(軽自動車含む)は128万台(前期比6.6%減)となりました。



2023年3月期 第1四半期の状況

② 四半期連結損益計算書

単位:百万円

	2022年3月期第1四半期	2023年3月期第1四半期	増減
売上高	3,804	4,131	+327
売上総利益	741	612	-129
販売管理費	813	774	-39
営業損失(△)	△72	△162	-90
経常損失(△)	△69	△125	-56
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△85	△150	-65
売上総利益率	19.4%	14.8%	-4.6%

- ◆ 2023年3月期 第1四半期においては増収減益となりました。主な増収要因としては、海外向け車両の販路拡大が寄与し、前年同期65百万円から615百万と増加しております。
- ◆ 「カーチスファンドを活用したリースバック関連事業」においては、金融機関との提携、大手物流業者との連携等を図っております。また、カーチス倶楽部会員を通じた運送事業者等への事業の認知度向上も進んでいることから、現在、顧客開拓も順調に進んでおり、第2四半期以降の収益計上を見込んでおります。なお、詳細は本日開示する「リースバック関連事業」のリリースをご参照ください。
- ◆ 新規事業や海外輸出関連に伴う事業構造の転換による売上拡大を図っており、人員採用などの戦略的投資により一過性の減益となっておりますが、年度内には改善する見込みであり、2023年3月期の連結業績予想においては、期初の見込み通りの進捗状況となっております。



2023年3月期 第1四半期の状況

③ 四半期連結貸借対照表

単位:百万円

	2022年3月期末	2023年3月期 第1四半期	増減
流動資産	6,155	5,553	-602
固定資産	1,471	1,501	+30
総資産	7,626	7,055	-571
流動負債	1,892	1,504	-388
固定負債	288	279	-9
負債合計	2,180	1,784	-396
純資産	5,445	5,270	-175
負債・純資産合計	7,626	7,055	-571
自己資本比率	69.2%	72.1%	+2.9%

- ◆ 2023年3月期 第1四半期の資産合計は7,055百万円となりました。主な要因は現金及び預金の増加547百万円、売掛金の減少794百万円などによるものです。
- ◆ 2023年3月期 第1四半期の負債合計は1,784百万円となりました。主な要因は買掛金の減少533百万円、契約負債の増加50百万円などによるものです。



将来の見通しについて

本資料は、投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料には、当社グループの計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が掲載されており、これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、リスク及び不確実な要素が含まれています。

当社の業績は、経済情勢、事業環境、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

当社は、本資料の利用、またはこれに付随して生じたいかなる損害についても、一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。